

鳥羽志摩中学校春季総合体育大会 柔道の部

- 1 期日 令和元年7月13日(土)
集合 8:00 ※ 大会長、救護の先生は8:30集合をお願いします。
計量 8:30
開会式 9:00 (剣道と合同開会式)
- 2 会場 鳥羽市武道館
- 3 責任者 大会長 東 和彦 (長岡中)
会場責任者 渡邊 泰隆 (鳥羽東中) 競技責任者 渡邊 泰隆 (鳥羽東中)
救護 金子 巴恵
- 4 参加校 鳥羽東中学校 長岡中学校 加茂中学校

5 競技方法

(1) 個人戦

①試合は体重に応じてグループ分けをし、それぞれ総当たり戦を行う。女子は総当たりで行う。

※同じ階級の上位者が県大会出場となる。

②各階級の県大会出場枠は以下の通り。

男子8階級

50kg	55kg	60kg	66kg	73kg	81kg	90kg	+90kg
1	1	2	1	1	1	1	2

女子8階級

40kg	44kg	48kg	52kg	57kg	63kg	70kg	+70kg
1	1	1	1	1	2	1	1

③体重が適合しない場合は、失格とする。※無理な減量はしないこと。

④本戦で勝敗が決しない場合は、時間制限なしのゴールデンスコアにより勝敗を決する。

⑤試合時間は3分間とする。

(2) 審判

審判規定 国際柔道連盟試合審判規定・国内における「少年大会特別規定」による。

※優勢勝ちの判定基準は次の通りとする。

- ・本戦の判定基準は「技有」・「指導差2」とする。技の評価が同等で指導差が1以内の場合は時間無制限のGS方式によって勝敗を決する。※GS方式とは、先に「技有」以上の技による評価を得た試合者が勝ちとなり、「指導」を与えられた試合者が相手の選手より多くの指導をあたえられた場合、指導を与えられた試合者が負けとなる。

※「全国中学校柔道大会における審判規定適用変更追加について」に基づき下記の規定を適用する。

- ・技有り合わせて1本の復活
- ・立ち姿勢による絞技が禁止となり「指導」
- ・両袖を持って施す技が禁止となり「反則負け」

6 柔道着について

(1) 規定にあった柔道衣を着用すること。(本大会に使用する柔道着は・帯の規格は新企画とする。)

(2) ゼッケン

柔道衣にゼッケン(学校名・名前入り)を縫いつけて出場すること

(例を参照)

①サイズは、横30～35cm
縦25～30cm

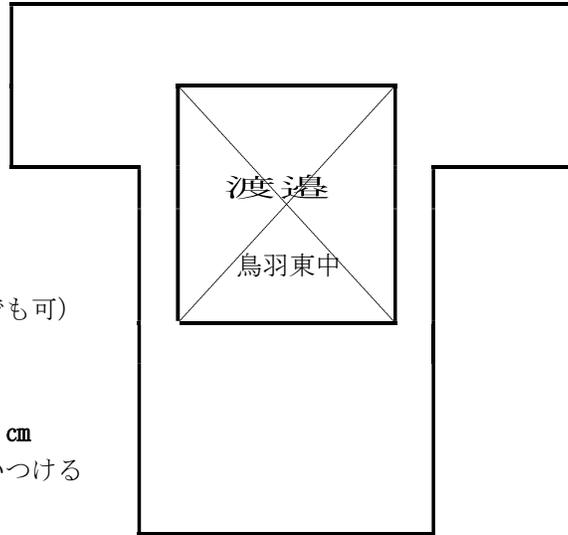
②名前(姓)は、上側2/3

③学校名は、下側1/3

④書体は太字ゴシック体(明朝体でも可)
男子は黒色、女子は赤色

⑤縫いつけ場所は後襟から5～10cm
下部の所で、対角線にも糸で縫いつける

⑥女子の下着は白の無地丸首Tシャツとする
(ワンポイント可)



7 その他

- (1) 表彰は8人以上の階級は3位までとし、4人以上の階級は2位まで、4人未満の階級は1位のみ表彰を行う。
- (2) 県大会の参加については、団体戦は優勝チーム、男女とも各階級の上位者が県大会出場とする。
- (3) 津波、雷が心配される場合は、鳥羽東中学校へ避難する。
- (4) 大会出場者の名前・学年・出場階級を7月1日(月)までに鳥羽東中学校渡邊まで報告してください。